



四国カルスト頂上にて

皆様、GWはどう過ごされましたか？

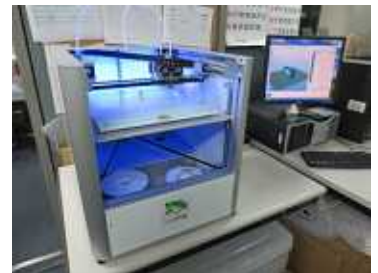
第3号を担当させてもらう神谷勇介です！

私はというと、大学時代のオートバイサークル仲間と四国ツーリングに行ってきました。かつてのブームが去って今はもうすっかり下火のオートバイ。家庭に文句を言われながらも、しぶとく乗り続けているのは仲間がいるからです！

同窓会も兼ねて一年に一回はツーリングを企画します。東京に住んでいる人もいるので、行き先は毎回悩みます。写真が小さいですが、オートバイは90年代製が多いですね。今回も無事故無違反、ノートラブルで楽しむことができました！

《特集！3Dプリンター》 第1回 3Dプリンターってどんな感じ？

今ブームの3Dプリンターを特集します！IS DESIGNの導入している機器は、オランダ製のリープフロッグクリエイター（Leapfrog Creatr：写真右上）というFDM（熱溶解積層）方式プリンターです。この方式はリールに巻かれたフィラメント樹脂（写真右下）を高温に熱したヘッドノズルからより細い線径にして押し出し、プリンターのベット上に積層させます。さらに造形するためのヘッドノズルを2つ搭載。2つの異なる樹脂を押し出して同時造形することができます。使用する樹脂はABSやPLA、PVAなどに対応。また、造形エリアは、幅230mm×奥行270mm×高さ200mm、性能のカギとなるヘッドノズルの口径は0.35mmで積層ピッチは最小0.05mmと、高性能ながらも低価格を実現しています。



FDM方式の メリットと×デメリットを以下にまとめてみました。

- 低コストで導入ができる.....新しい技術なのでお財布にやさしいほうが助かります。
- 構造がシンプルなので扱いが楽で簡単.....長期的にみて手間が掛かりません。
- 様々な色の樹脂が選択可能.....カラフルな試作品が作成できます。
- 省スペースで設置可能.....軽いし卓上サイズなので移動も楽です。
- ×他の方式に比べて寸法精度が劣る.....高精度の方式は高コストになります。
- ×樹脂によっては変形が起こりやすい.....射出成形と同じなので製品ソリが発生します。
- ×造形に関してノウハウが必要.....IS DESIGNにご相談ください。

最後は少し宣伝みたいになりましたね。IS DESIGNでは金型構造を検討するモデルや、金型設計打合せ用に製品モデル、製品設計の確認用モデルなど日々いろいろなものを造形しています。

次回は、実際に造形したものをお伝えできればと予定しています。お楽しみに！！

株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2014年6月1日 発行人 池田英樹

〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町2丁目3-15 久宝ビル301 TEL:072-929-1336 FAX:072-929-1338

Email:h.ikeda@is-design.net URL: http://www.is-design.net

Copyright(c)2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved